

## 新型コロナウイルスワクチン接種事業

健康福祉部 健康推進課

## 接種事業計画の概要（令和3年3月2日時点の想定）

## 1 接種対象者：全住民

宝塚市人口 224,412人（令和2年11月末現在）

（参考）65歳以上65,063人

## 2 ワクチン：ファイザー社ワクチンを想定

## 3 ワクチン接種スケジュール

- (1) ①医療従事者 ②65歳以上高齢者 ③高齢者施設等の従事者・高齢者以外の基礎疾患を有する者 ④それ以外の人で順次接種を進めます。
- (2) 接種券の発送は、国が指定した期間に行うこととなっており、3月下旬（65歳以上の高齢者を対象）と想定しています。
- (3) 65歳以上の高齢者の接種は、4月12日から始めることが明らかになりましたが、ワクチンの供給は県からの配分によることから、本市の開始時期は未定です。
- (4) 本市へのワクチンの供給量が少量の場合は、高齢者の接種については施設入所者を優先して開始する予定です。

## 4 接種会場（集団接種/個別接種）別の施設数・体制

個別接種を主とし、集団接種で補完します。

## (1) 集団接種

3会場（1日2会場）で調整中、月～金、接種回数は週1, 150回

ア 接種体制 1か所あたり、医師3～4名、看護師6名、委託先事務員5名、市職員1～2名程度

イ 実施時間 平日13:30～15:30

ウ 接種人数 2時間で100人程度（接種後15分～30分の健康観察が必要）

## (2) 個別接種（令和3年2月25日時点）

99医療機関で調整中、接種回数は週5, 118回

## (3) 接種想定

現時点での接種体制においては、高齢者65,000人の75%（48,750人）が1回接種するまで8週間かかる見込みです。

## 5 予診票の発送時期、発送形態

- (1) 集団接種については、予約後に予診票を送付します。
- (2) 個別接種については、医療機関に設置します。

## 6 高齢者施設入所者及び住民票のない方への接種方法

### (1) 高齢者施設等入所者（令和3年2月17日時点）

- ・市内の高齢者施設入所者は約3,800人となっており、50か所の施設については、施設の嘱託医師や往診医による自施設での接種や集団接種会場での接種を検討しています。また、11か所については、施設が医療機関を確保できないため、市医師会の協力を得ながら、施設と医療機関のマッチングを行います。
- ・市内の障害者施設入所者のうち高齢者は約120人となっており、自施設で接種が可能な施設は23か所、医療機関の確保が困難な施設1か所は高齢者施設と同様に対応します。

### (2) 住民票がない方

住所地外で接種する場合は、原則接種を行う医療機関が所在する市町村に事前に届出を行うこととなります。ただし、入院・入所者、基礎疾患を持つ者が主治医の下で接種する場合、災害による被害にあった者などについては、接種を受ける際に医師に申告を行うことなどにより届出を省略してワクチンを接種することができます。

## 7 職場での接種

国から正式な通知がきておらず、今のところ検討していません。

## 8 予約システムの整備状況

健康センターが導入している健康管理システムによる予約システムの活用や、新たなweb予約システムの導入手続きを行っています。

## 9 ワクチン接種に関する質問や副反応など、市民への周知、広報

- (1) 令和3年2月22日にコールセンターを開設し、平日の9時から17時半までお問合せに対応しています。
- (2) 市民への周知は、ホームページ、広報たからづかや臨時号を発行してお知らせします。（広報たからづか3月号、臨時号は3月下旬、4月～5月頃に配布する予定）
- (3) 副反応の相談は、医学的で専門的な知識を要するため、県が担うことになっており、県においてコールセンターを開設する予定です。

## 10 ワクチン等の流通・保管・品質管理

### (1) ワクチンの保管・品質管理

健康センターが基本型接種施設となってディープフリーザーを設置し、ワクチンを管理します。また、個別接種の一部の医療機関では、ディープフリーザーの設置と自医療機関での接種分のワクチン管理を行います。

### (2) ワクチンの流通

健康センターが受け取ったワクチンを集団接種会場や個別接種の医療機関ごとに分け、配送業者に委託して配送します。